

補助金申請に効く

テータ活用術

中小企業にとって、限られた経営資源を補う手段として補助金活用が効果的ですが、外部環境や自社の課題を分析した上での具体的な記載が求められることが多く、事業者によっては申請のハードルが高い場合があります。

申請書作成を専門家に依頼する場合でも、実際に事業を進めるのは事業者自身であり、自社を取り巻く環境を理解・分析する力を培うことで、事業の活性化につながります。

本講習会では、RESASやe-Statなどの各種データツールやAIを活用して外部環境を整理・分析し、補助金申請に役立てる方法をご紹介します。さらに、データに基づく意思決定のヒントなど、中小企業の経営に活かせる実務的な視点を分かりやすく解説します。

講師

株式会社マインズコンサルティング
代表取締役 稲田 裕司 氏

講師プロフィール

自動車メーカー出身。平成6年からコンサルタントとして活動。コンサルティング会社取締役を経て独立。経営戦略、マーケティング戦略、販路開拓、新事業構築等を専門領域とする。中小企業基盤整備機構アドバイザー、中小企業大学校中小企業診断士養成課程講師等を20年以上に渡り担当、大手から中小企業まで幅広くコンサルティングを手掛ける。



日時

令和8年1月16日(金)
15時00分～17時00分

場所

ホテルレクストン鹿児島
2階「サルビア」

(鹿児島山之口町4-20 TEL099-222-0505)

令和7年度第3回組合事務局講習会

補助金申請に効くデータ活用術

参 加 申 込 書

■FAX 又は 中央会HP からお申込み下さい。

FAX: **099-225-2904**



■お申込み締切

1月8日(木)

団 体 名 :

連 絡 先 :

担 当 者 :

【会場にお越しになる方はこちら↓】

氏 名	所属・役職名

【ZOOMで参加の方はこちら↓】

氏 名	所属・役職名	Emailアドレス

※セミナー開催前に、ミーティングIDとパスワードをご連絡します。